今、コロナ禍で同期会が開催できませんが、早く顔を見たいと思っています。
同期会の開催を楽しみに、一人一人が歳を意識して、くれぐれも気をつけて、元気に過ごしましょう。

（黒田　一美）

同期会はＡｓｔｒａで

☆高26回生　新型コロナはいろいろな面で私達の生活に影響を与えています。
同期会でこれまで利用してきた東天紅神戸三宮店が閉店に追い込まれてしまいました。人数把握が直前まで難しい中、早くから場所を押さえ、大きな人数の増減にも部屋と料理の調整をしてもらってきました。西暦奇数年のお盆に一番近い土曜日に開催するというルールを守ってきたので、店側も同期会が終わる段階で翌々年の該当日を押さえてくれていました。
今回、店長さんから電話を頂き「コロナ禍で営業を続けることが困難になったので、申し訳ありませんが店の方からお断りをせざるを得ない状況になりました。」とのことでした。急に他の店を決めることが難しいのに加え、コロナ禍に多人数が集まって飲食をすることは不適切と今回は見送ることも考えました。
しかし、この度神撫100周年記念会館（Astra Hall）が母校の敷地内（青雲高校北側）に完成しましたので、見学会も兼ねて8月13日（金曜）の午後3時から同期会を開催したいと思います。今回はマスク着用、飲食なし、会費なしで現地集合です。後はそれぞれの判断で少人数で飲むもよし、真っすぐ帰るもよしです。是非、この機会にAstra Hallを訪ねてみませんか？会館運営の関係上、いつもの曜日と時間を変更しています。ホームページで直近情報を確認してください。

（石井　孝一）

コロナのバカ！

☆高27回生　コロナのバカ！と、叫んでみても、コロナ禍の状況は当分は改善されそうにありません。
我々27回生も、今年ついに高齢者の仲間入りとなったわけですが、ワクチン接種もまだ本当のところいつになるのかという状況です。
このため、昨年の開催予定を今年に延期としていた「同期会」を再度延期することといたします。
できるだけ早期の開催を目指したいと考えていますが、今はまだ時期は明示しかねており悪しからずご了承ください。
健康に留意し、楽しみにお待ちいただきたいと思います。
なお、住所不明者が非常に多くなっていますので、お心当たりの方があれば、情報提供をお願いします。

（村上　雅弘）

がまんの先に光が待つ

☆高28回生　東京地区の28回生は、例年であればかなりの頻度で顔を合わす。2月と6月には男女で20人以上。10月には女子だけの楽しいおしゃべり会。その他、同期の活躍するアートの見学も陶芸・ダンス・ジャズピアノと幅広い。
だが、さすがにコロナ禍で、全ての会食は中止。Ｗｅｂ飲み会は何度か開催したけれど、やはりリアルのわいわい感には遠い。そんな中で生まれた介護の情報を交換するライングループ。この中では他愛のない日常の出来事もやりとりされ、なんだかほっとする。

自然の中で活動するゴルフは今年度も継続された唯一の活動かも。唯一と言いながらも、メンバーはかわりつつ「西の陣」「東の陣」「北海道」とそれぞれに楽しんだ様子。来年こそは再会を！

（田中　直美）

早く会いたいなぁー！

☆高32回生　昨年、中止となった卒業40周年&還暦祝&母校創立100周年記念同窓会ですが、今年も「????」となってきました。この回生だよりがお手元に届く頃、「いよいよ、無観客ながら東京オリンピック、楽しむゾー!!」となっているのか、はたまた「あーあー、オリンピック、せめてＴＶで見たかったなぁー」となっているのか？　その状態によっては、1年延期の記念同窓会の開催是非も微妙になってしまいそうです。
そんな環境ではありますが、私たちの繋がりが弱まる訳でも消える訳でもありません。逆に、♪逢えない時間が愛育てるのさ♪いつの時代の歌謡曲やねん（笑）の歌詞通り、みんなの気持ちがドンドン強まっています。何とか、開催に向けて、みんなで感染対策を徹底し、経済も回して、再会を楽しみに頑張っていきましょう!!
前回もお願いしましたが、どんな些細な情報でも結構ですので、同窓生の連絡先情報をお待ちしています。また、記念同窓会の記念品アイディアもお寄せ下さい。
32回生代表　河田
a.a.d.r.kawata@sound.ocn.ne.jpまで。
Ｐ．Ｓ．医療従事者の皆様への感謝の想いと共に「コロナに負けるな!!みんな元気に再会しようぜ!!」

（河田　招稔）

神撫ゴルフ会

☆高34回生　高34回生として同窓会等々の開催は近年ないのですが、本誌別掲にもあります「創立100周年神撫会懇親ゴルフ大会」に、幹事として参加させていただきました。34回生からも6名が参加し楽しい1日を過ごしました。
参加者からのご要望もあり、今後「神撫ゴルフ会」として継続的に開催することになり、今回お世話役をされた高14回の三宮先輩から「これからは君たち若い人たちがやりなさい」との仰せをいただき、世の中では決して若くはない私なのですが、次回からの世話役をさせていただくことになりました。中18回の島一雄先輩から三宮先輩へと受け継いでこられた「神撫ゴルフ会」、参加させていただいて感じることですが、様々な世代の先輩や後輩と知り合い楽しく交流できますし、ミニ同窓会として集うこともできる、楽しい会です。
これからもずっと継続して開催できますよう、先輩方や後輩達のご協力をいただき計画し、ご案内いたしますので、たくさんのご参加とご意見をお願いいたします。本年は、コロナ禍の状況にもよりますが、季候のよい秋に開催できればと考えております。

（桐月　忍一郎）

ゆるくて強いつながり

☆高35回生　この度、会社を起業しました。
56歳は昭和なら定年退職！そんな声が聞こえてきます。確かに若い時にはちっとも考えなかった人生の終わりが何となく見えてきていました。そんな時に挑戦した理由とは？
昨年、私は務めていた会社社長の職を、引責辞任することになり、初めて残りの人生に対峙することになったのです。周りは地位と安定を築き終えた方ばかり、自分だけ凡庸なまま人生の終焉を迎えるのか。そんな焦りが芽生えてきました。
思えば親交があっただけでも、若くして逝った秀才の永沼一真君、8年前の事故で社会復帰が出来ていない同期のエース田中信行君がいます。彼らの無念はいかばかりかと察します。一方で自身は大きな夢を抱いていると言いつつも「家族のために」を言い訳にして今まで起業してこなかったのです。
幸い新会社は、様々な方々が支援をしてくれています。中でも同期の徳永守君を始めとした長田高校の「同窓」が物心共に力強い後ろ盾になってくれています。そうしたことに感謝し、社名は「同窓生」「ＯＢ」を意味する、「アルムナイ」という名前にしました。
そんな「ゆるくて強いつながり」を紡ぐことに興味のあるアルムナイの諸君、お気軽に連絡をください。一緒に事業を創りましょう！
Akita.yoshiyuki@alumni.co.jp

（秋田　叔之）

記念会館の卒アル写真

☆高36回生　100周年の募金へのご協力ありがとうございました。36回生からは、38名194万円（3月17日現在）のご厚志を賜りました。
募金委員会を担当したので、「記念会館」の落成式に参加させていただきました。兵庫県産の木材を使用したすばらしい空間です。36回生の卒業アルバムから抜粋された写真も掲示されています。
当日の様子は、フェイスブック（登録79名）やライン（登録85名）でも共有しています。「長田高等学校36回生」のグループにまだ参加されていない方はショートメール等で私宛ご連絡下さい。
携帯：０９０―１４４５―８０００
コロナが落ち着いたら100周年祝賀会も開催されます。皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

（山中　勧）

親子2代の長田ライフ

☆高45回生　45回生の皆さん、お元気でしょうか？水泳部に所属していた山口です。高校を卒業後、長年関西圏で過ごし、現在は長田高校まで散歩で行ける場所で生活しています。水泳部の男子同窓メンバーとは卒業後も交友を深め、その繋がりで今回明嵜氏より本稿を依頼されました。
実は、現在息子2人が長田高校に通っており、サッカー部に所属している事か